令和３年４月１６日

香川県ジュニアバスケットボール大会における

　　　　　　　　新型コロナウィルス感染症予防対策ガイドライン

（一社）香川県バスケットボール協会

U15カテゴリー部会長　　川上　智輝

　上記の大会における感染症予防対策として、本ガイドラインに則り、感染防止に努めてください。

【１】体調報告・行動記録

　(1)　チーム責任者は、選手・スタッフの大会前２週間の毎日の健康チェックを必ず実施してください。

　(2)　チーム責任者は、大会当日に以下の書類を大会本部に提出してください。

　　　　　　①大会参加申込書（２次）

②チーム同行者体調記録表（参加した選手・スタッフ分を記載したもの。試合日毎に提出）

* ③大会参加確認書（選手全員分）、④健康チェックシート（選手・スタッフ全員で２週間分）

は各チームで保管する（大会終了後３週間）。大会本部より提出を求められた場合、④健康チェ

ックシートを提出すること。

* ①～④は県協会ＨＰに掲載されている【参加申込書（２次）】のExcelファイル内のシートを

プリントアウトすること。

　(3)　チーム責任者は、選手・スタッフの当日の健康観察を必ず行う。以下の事項に該当する場合、自主的に参加の見合わせをお願いします。

　　・体調が良くない場合（例：発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、嗅覚・味覚異常などの症状がある場合）

　　・濃厚接触者である疑いがある場合

　　・過去２週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

　(4)　大会終了後に新型コロナウィルス感染症を発症した場合、速やかに大会事務局へ報告する。感染者発生発覚の際の濃厚接触者を特定するため、大会終了後も可能な限り2週間の行動記録をとり、必要になった際には記載したものを提出する。

【２】入場制限

　　◎本大会は無観客での開催とする。

　(1)　当日来場可能な方

　　・　当日試合があるチーム関係者で以下の者に限る

teamJBAで該当チームに登録する競技者・スタッフ（コーチ、Aコーチ、マネージャー、トレーナー等）・チーム責任者

* 県協会役員
* 審判員、TO担当、MC担当
	+ **試合会場での密を避けるため、参加申込に登録していない選手（ベンチに入らない１年生など）は来場しない。**

　(２)　フロア（ベンチエリア）に入れる方

　　・　参加申し込み時に登録した選手のうち、当該試合のベンチメンバー１５名以内、スタッフ４名以内（コーチ、Aコーチ、マネージャー、チーム責任者）の１９名以内とする。

* 県協会役員
* 審判員、TO担当、MC担当

【３】来場時の留意事項

* 来場時はマスク着用の徹底をお願いします。
* 体育館玄関、フロア、観客席等の出入り口に設置しているアルコール消毒液で、こまめに手指消毒を行うこと。
	+ アルコール消毒などは県協会で準備するが、各チームで使用できる手指消毒剤なども準備してください。
* 観客席では、前後左右1.5～２ｍ程度間隔を開けて座るなど「密」にならないよう配慮すること。
* 大きな声での会話や応援はしない。
* 飲食をする場合は、周囲の人と距離をとり、対面を避け、会話はできるだけ控える。
* マスク、除菌に使ったシートなどチームで出たゴミは持ち帰る。

【４】試合時の留意事項

* 試合前後に相手チーム・審判との握手は実施しない。
* 試合前の円陣、試合中のハイタッチ・抱擁等は行わない。
* ベンチにいる競技者は、マスクを着用すること。（交代直後などはかまわない）
* ベンチにいるスタッフは、マスクを着用すること。
* 試合中ベンチで座るときは、できる限り隣りの人と距離をとる。
* 水分補給用のボトルやタオルを他人と共有しない。チームで共有した冷却用のクーラーボックスは使用しない。
* 大声を出しての応援、指示は控えること。
* 試合終了後、使用チームがベンチ等の除菌を行うこと。拭き取りは各ベンチに設置するペーパータオルを使用し、使用後はビニール袋に入れて処分すること。

【５】TO（FK）の留意事項

* TOは必要最低限の人数で実施する。
* マスクを着用すること。熱中症対策として、こまめな水分補給をするための水分の持ち込みを可とする。
* 試合終了後、使用チームがTO席の除菌をすること。拭き取りは各ベンチに設置するペーパータオルを使用し、使用後は袋に入れて処分すること。

【６】更衣室利用の留意事項

* 利用者同士が「密」にならないよう配慮する。「密」を避けるために、一度に入室する利用者の数が多くならないよう、譲り合いながら使用すること。
* 複数の利用者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、椅子など）については、こまめに消毒する。
* 換気扇を常に回す、使用しないときにはドアを開放するなど、換気を徹底する。

【７】トイレ使用の留意事項

* 便器の蓋を閉めて汚物を流す。
* 手洗い場で３０秒以上の手洗いを実施する。

【８】チーム内に陽性者・濃厚接触者・体調不良者が出た場合

* 「JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン（手引き）：第３版（2021年1月20日作成）」に則る。

〇　陽性者が出た場合

　陽性者の症状が出た時点から４８時間前までにチーム活動があった場合、保健所による濃厚接触者の選定が決定されていないため、大会参加を自粛してください。

〇　濃厚接触者が出た場合

　該当の濃厚接触者の特定日から４８時間以内にチーム活動があった場合、大会参加を自粛してください。

〇　体調不良者が出た場合

　試合当日にチーム責任者は選手の健康状態をチェックし、体調不良の選手がいた場合には、帰宅させる。発症の４８時間以内にチーム活動があった場合、体調不良者（陽性か陰性か判断できない）と接触しているため、チーム活動を最低２日間行わないことを推奨している。よって大会参加も自粛を推奨する。

* 主催者は、出場チームに陽性者が発生した場合、感染疑いが生じて安全性の判断が間に合わない場合、十分な回復期間が確保されていない場合など、出場禁止または参加資格を取り消すことができる。

また、対戦済み相手に感染疑いが発覚した場合、勝利して次戦がある当該チームに対し、棄権を支持できる。

【９】大会開催の決定について

* 参加チーム選手・スタッフ、運営者等、関係者の安全確保を最優先とし、感染拡大が懸念されると判断した場合、大会を中止する。大会開催中に、大会参加チーム数の１０％以上の辞退チームがあれば大会中止を検討する。
	+ 『JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン第３版』も競技会開催の可否判断の基準として参照し、決定する。